

サーフィン競技の資格認定プロセス –オリンピック東京 2020–
国際サーフィン連盟 (ISA)

A. 競技種目

男子	女子
ショートボード	ショートボード

B. 出場選手枠

1. オリンピックサーフィン出場選手枠とその内訳

	選考で出場権獲得枠	開催国として出場権枠	合計
男子	19 人	1 人	20
女子	19 人	1 人	20
合計	38 人	2 人	40

2. 各国（国内オリンピック委員会）の出場選手の枠数

	各国の出場枠
男子	2 人*
女子	2 人*
合計	4 人*

*WSL のすべての枠が与えられない場合各国当たり 3 枠に増えることもあり得ます。

D. 選考過程を参考。

3. 出場枠獲得するため対象になる大会

以下のいずれかの大会で出場枠の獲得できます。

- 2019 World Surf League Championship Tour
- 2019 and 2020 ISA World Surfing Games
- 2019 Pan American Games

C.選手出場資格

現在のオリンピック憲章のルール 41（選手の国籍）とルール 43（アンチドーピングと不正防止）を遵守し、オリンピック憲章のすべての項目を遵守する選手しかオリンピックに出場できません。

国際連盟に追加される出場資格基準。

2020 年東京五輪に出場する各選手は以下の条件を満たさなければなりません。

- ・自国の国内連盟（NF）と国際連盟（IF）の規則を遵守しなければならない。2020 東京五輪期間の ISA ルールブックに掲載される規則基準を遵守しなければならない。
- ・ISA World Junior Surfing Championships の出場義務(対象年齢者のみ)または 2019 と 2020 ISA World Surfing Games の出場義務を満たした選手。

最終的な基準と条件はまだ ISA と IOC に検討中ですが 2018 年 5 月に正式に発表される予定です。

D.選考過程

選考枠

選考競技会になる大会の優先順は以下に掲載します。

男子

出場権枠数	大会名
10	<p>2019 World Surf League (WSL) Championship Tour (CT) 2019 年 3 月~12 月に行われる上記ツアー。 出場資格基準（上記 C.条項）を満たす 2019 World Surf League (WSL) Championship Tour (CT)の最終ランキング最上位 10 人。 2019 年 WSL (CT) 最終ランキングの 34 人に出場資格を満たす選手が 10 人いない場合、残った枠が階層順で次のように与えられます。</p> <p>●2020 年 ISA の WSG の国別で金メダルを獲得した国の 2019 World Surf League (WSL) Championship Tour (CT)の最上位の選手。そのような選手がいない場合 WSL の QS 最終ランキングに基づいて選手を</p>

	<p>選考します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●それでもまだ枠が残る場合、次の出場資格基準を満たす最上位の選手に与えられます。 ●以上の二項目に挙げてある出場枠が既に2出場枠を獲得した国があった場合、そのような国は3人代表選手を出場させる権利を得ます。
4	<p>2020年 ISA World Surfing Games 出場資格基準を満たした最上位4人が出場枠一つずつを獲得できます。</p> <p>B.条項に定められている出場選手数を超える場合、2020 WSG の成績が優先されます。2019 WSG の結果に基づいて各大陸ランキングが作成されます。</p>
5	<p>アメリカ大陸以外、各大陸（アフリカ、アジア、ヨーロッパ、オセアニア）の出場資格条件を満たした選手が2019年のWSGの結果に基づいて一枠ずつを獲得できます。しかしISAクオリティ・コントロールランキング2019年WSGランキング30位以内に入らないといけない条件があります。</p> <p>アメリカ大陸については、まだ出場権を獲得していない選手で、Pan American Games 2019 最上位の選手が一枠を得ます。</p>

女子

出場権枠数	大会名
8	<p>2019 World Surf League (WSL) Championship Tour (CT) 2019年3月~12月に行われる上記ツアー。 出場資格基準（上記C.条項）を満たす2019 World Surf League (WSL) Championship Tour (CT)の最終ランキング最上位8人。 2019年WSL (CT) 最終ランキングの17人に出場資格を満たす選手が8人いない場合、残った枠が階層順で次のように与えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2020年ISAのWSGの国別で金メダルを獲得した国の2019 World Surf League (WSL) Championship Tour (CT)の最上位の選手。そのような選手がいない場合 WSL の QS 最終ランキングに基づいて選手を選考します。 ●それでもまだ枠が残る場合、次の出場資格基準を満たす最上位の選手に与えられます。

	<p>●以上の二項目に挙げてある出場枠が既に2出場枠を獲得した国があった場合、そのような国は3人代表選手を出場させる権利を得ます。</p>
6	<p>2020年 ISA World Surfing Games 出場資格基準を満たした最上位6人が出場枠一つずつを獲得できます。</p> <p>B.条項に定められている出場選手数を超える場合、2020 WSG の成績が優先されます。2019 WSG の結果に基づいて各大陸ランキングが作成されます。</p>
5	<p>アメリカ大陸以外、各大陸の出場資格条件を満たした選手が2019年のWSG の結果に基づいて一枠ずつを獲得できます。しかしISA クオリティ・コントロールランキング2019年WSG ランキング30位以内に入らないといけない条件があります。</p> <p>アメリカ大陸については、まだ出場権を獲得していない選手で、Pan American Games 2019 最上位の選手が1枠を得ます。</p>

主催国出場枠

予選過程で枠を獲得出来なかった場合、主催国である日本は各競技（男子/女子）に1枠ずつが保証されます。

E. 出場枠獲得後の確認過程

各選考競技会後、ISA の公式サイト www.isaworlds.com にて結果が発表されます。またISA は各 NOC の出場枠獲得状況のお知らせを送ります。

出場枠獲得の状況が送られてから、NOC は2週間以内に得た出場枠を使用するかどうかをISA に確認しなければなりません。

F. 不使用出場枠の再割当

不使用予選枠の再割当

締め切り期間以内に NOC から出場枠の確認がされない、または断わった場合、B.条項に掲載される各国の出場枠数に従って、該当する大会の次の最上位の選手に割り振られます。

各大陸枠の予選を経由して獲得した枠は、B.条項に掲載される各国の出場枠数に従うと、ISA クオリティ・コントロールランキング 2019 年 WSG ランキング 30 位以内に入った条件を満たせば ISA WSG 2019 年の同じ大陸の次の最上位選手に割り振られます。

以上の条件を満たす同じ大陸の選手がいない場合、まだ選考されていなかった ISA WSG 2019 最上位の選手に割り振られます。

不使用主催国枠の再割当

日本人選手が予選過程で少なくとも一枠を得た場合 B.条項に掲載される各国出場枠数の条件に基づいて 2020 年 WSG のまだ選考してない最上位の選手に割り当てられます。

G.予選の流れ

日付	マイルストーン
2019 年 5 月～2020 年 5 月	予選期間
2019 年 4 月～9 月	2019 ISA WSG
2020 年 4 月～5 月	2020 ISA WSG
2019 年 3 月～12 月	WSL CT
2019 年 7 月 26 日～8 月 11 日	Pan American Games
2019 年 3 月～12 月	WSL ランキングリスト
	枠の割当の確認
各予選大会後の一週間以内	ISA 公式サイトで結果の発表と各国の枠獲得状況の報告。
枠獲得最終割り当て結果が届いてから 15 日以内	枠の使用をするか否かの確認
2020 年 6 月 26 日	不使用枠の再割当
2020 年 7 月 6 日	東京五輪エントリー締め切り
2020 年 7 月 24 日～8 月 9 日	東京五輪 2020